

福祉用具導入後の適応訓練

6月より、福祉用具業者ナガヨシ(株)さんとの提携事業がスタートしました。ご存じない方もいらっしゃると思いますので、改めて簡単に説明しますと、ナガヨシ(株)さんで福祉用具や住宅改修など新たに導入した場合、3回まで無料で当事業所の自費リハビリが受けられるというものです。実際にご利用された方は、安全に入浴できるようになり、ADLや生活満足度も向上しました。生活に不安を抱える方や自信のない方など一度きっかけ作りとしてもご利用されてみてはいかがでしょうか。



浴槽の跨ぎ動作が上手く行えず、バスタグリップの位置や浴槽台、入浴ボードなど色々試して、最適な入浴方法を検討し、繰り返し練習しました。偉そうに指差してますが真剣です(笑)

①活動(ADL) ※「している」活動について記載

項目	点数	内容	項目	点数	内容
食事	10	自立	食事	10	自立
着替	5	自立	着替	5	部分介助
入浴	5	自立	入浴	0	部分介助
歩行	15	自立	歩行	15	自立
トイレ動作	10	自立	トイレ動作	10	自立
入浴	5	自立	入浴	5	自立
歩行	15	自立	歩行	15	自立
トイレ動作	10	自立	トイレ動作	10	自立
着替	5	自立	着替	5	部分介助
入浴	5	自立	入浴	0	部分介助
歩行	15	自立	歩行	15	自立
合計	80		合計	90	

②生活満足度(満足度100点法) ※生活満足度が測定できる主観的QOL評価法の一つ、信頼性と妥当性が報告されています。

「最も満足な生活を100点とした場合、あなたの今の生活の満足度は何点くらいですか?」

開始時 80 点 → 終了時 90 点

③日本語版Fall Efficacy Scale ※転倒せずにどの程度自信を持って活動を行う事ができるかを調査する指標です。

1.全く自信がない		2.あまり自信がない		3.まあ自信がある		4.非常に自信がある	
開始時	終了時	開始時	終了時	開始時	終了時	開始時	終了時
1 入浴する	2	3	3				
2 戸棚やタンスを開ける	3	4	4				
3 簡単な食事の用意をする	1	2	2				
4 家の回りを歩く	4	4	4				
5 布団に入った時、布団から起き上がる	4	4	4				
6 電話にすぐに対応する	3	3	3				
7 座ったり、立ったりする	3	3	3				
8 服を着たり、脱いだりする	3	3	3				
9 簡単な掃除をする	3	3	3				
10 簡単な買い物をする	4	3	3				

計 30 計 32

作業権について

※「作業」とは人が行う目的や価値のあるもの全て。人は「作業」を通して健康と幸福を促進する。

作業療法士は「すべての人の作業する権利(作業権)を守る」と世界作業療法士連盟(WFOT)は声明しています。この作業権について少し触れたいと思います。人は作業権が侵害されると、その人自身で、自分を成長・回復させることができなくなります。また、人は何かをすることで、直接的、あるいは間接的に社会に何からの貢献をしているものですが、それができなくなります。これを、「不可能なこと」「現実離れしたこと」と判断して、したいことをさせないようにすることを、作業権の剥奪と呼びます。

実際には、行うと危険であったり周囲の人にとっても迷惑がかかると判断される作業もあります。しかし、作業療法士は、「できる」か「できない」かの二者択一ではなく、「どうしたらできるか」「今すべきか」といった

表2 作業権の中身(WFOT, 2006年)

- ①人は、自分の文化と信念に沿ったやりかたで、自分の潜在力を高め、満足を経験する作業に参加する権利をもつ
- ②人は作業に参加するための支援を得る権利をもつ
- ③人は、抑圧や強制など生存や健康を脅かす活動から解放され、自分で作業を選択する権利をもつ

(World Federation of Occupational Therapists: WFOT Position Statement on Human Rights (2006) (http://www.wfot.org/ResourceCentre.aspx) より)

検討をその人とともに考え、どのような危険があるのか、どの程度周囲が困るかといった情報を提示し一緒に吟味します。安易にやりたい事を決めてしまわず、また安易に諦める必要がない事も学んでもらい、偏見や固定観念が知らず知らずのうちに人の作業権を奪うこともある事を知っておく必要があります。

人と人、人とまち、人と作業を繋げる。

まずはお気軽にご連絡ください

☎ 090-5087-3813

別府市リハビリリンク

🔍 検索

